

第3回 いいやま広小路会議 記録

- 日 時 平成26年1月8日
 - 場 所 飯山市役所第一委員会室
 - 出席者 別紙
 - テーマ 会議の進め方と目指す方向の討議
-

1. 広小路会議企画メモの説明
2. 参考資料の説明
3. フリーディスカッション

○キーワード

景観・街並みの統一・街路灯・街路樹 教会・ガーデンウェディング・オープンガーデン 土蔵活用、賑わい広場・地域の食、疲弊・負担・商店街より住宅地

○景観を第一に

寺町やおとぎなどで統一しすぎない、まちの**特徴を大切に**した統一感が大切
飯山の人は草花を大切にするので活用を

○広小路の範囲

今回は皆さんが含む（集まる）範囲と考える

○駐車場の存在

広小路駐車場は周辺店舗が使用、教会でも活用している、その存在が微妙

○補助金を活用する事業

何をしたいかによって補助金は異なる、今回は計画により来年度の350万円補助が活用可能

○「~の回遊性」「ターゲット」について

高橋人形館のお客は高齢者やツアーが多く、現実的に回遊しない

地元のお買い物ものがバラけているのを戻したい

地元を対象としなければ商売が成り立たない

○集まる仕掛け・広小路に活かせるもの

教会の鐘→**愛の鐘**にする（自由に鳴らせる）、寺町に教会もおもしろい

入口が狭くお化け屋敷にみえる

尾千代いなり

各店の特徴 **関写真館の写真作品**→まちに飾る、**川口鶏肉店のコロッケ**

歩かない、子供が通らない、飯山小までの歩道が必要

○高齢者への対応

高齢者が楽しむしかけが必要、本町の湯が無くなった

カフェのお客の半分は年配者、本当は若い世代にも来てほしい

日本酒も団塊世代をターゲットと言われているがいずれいなくなるので若い人もターゲットに

高橋人形館も高齢者が多い、歩かせるにも問題あり

○商店街を歩かせる

個々のお店に車で来て帰っている → どうすると歩くようになるか

歩道にベンチ（街路樹の下）、通りに路上駐車可能とする

人形館のお客の駐車を仲町側に設ける

来年度社会実験をしたらどうか

→人形館の仲町側駐車場（降車）、路上駐車、ベンチ、まち並み修景、お店のPR

4. まち並み修景整備モデル事業の説明

景観整備への活用を、ただし協定が必要

お店の特徴をPRする看板（サインボードやのれん）などにも活用できる